

## 平成 29 年度事業報告（平成 29 年 1 月～平成 29 年 12 月）

### ■1 月 13 日（金）新春講演会 新年互礼会

新春講演会を「設立 15 周年を前に、日本外断熱協会の歴史と未来を語る」と題して開催した。

最初に堀内専務理事が、

「映像による日本外断熱協会の歴史」を紹介した。

#### 講演 1：「日本外断熱協会の誕生について」

宮坂幸伸理事長、



「設立 15 周年を前に、日本外断熱協会の歴史と未来を語る」

#### 外断熱推進会議 発足時から運動の原点を

日本外断熱協会 (JAEI)  
理事長 宮坂 幸伸



#### 講演 2：「外断熱マンションへの取り組み」

夏目康広常務理事

コンクリート住宅における日本の歴史は浅く、本当に人が住んで快適と思われる中高層住宅が供給されているとはとても思えません。

マンション管理の在り方、中古住宅の評価と流通システムも問題だらけです。

そんな中で外断熱工法は早急に普及させなければならぬ工法だと確信しております。



#### 基調講演：「外断熱と私」

ノンフィクション作家 山岡淳一郎氏

「人と時代」を共通テーマに近現代史、政治・建築、医療など分野を超えて旺盛に執筆。

著書は、『外断熱は日本のマンションをどこまで変えるか』（日本実業出版社）、『あなたのマが廃墟になる日』（草思社）ほか多数。

17：00 より新年互礼会を開催した。



## ■2月12日（日）エコリノシンポジウム開催

集合住宅環境配慮型リノベーション検討協議会主催でエコリノシンポジウムが多摩ベルブホールで開催された。同時開催で日本外断熱協会（JAEI）主催「外断熱展示相談会」も開催された。

日本初 市民コンサルによる課題解決型プロジェクト 提案発表会

# エコリノシンポジウム

快適に永く住み続けられる集合住宅へ  
エコリノベーションで  
団地やマンションの価値を上げる!

特別講演 山岡淳一郎氏  
「マンションと住環境」

2017 2/12 (日) PM13:30~16:30 ベルブホール

主催：集合住宅環境配慮型リノベーション検討協議会

## エコリノ・シンポジウム 2017.2.12 SUN

快適に永く住み続けられる集合住宅へ  
エコリノベーションで団地やマンションの価値を上げる!

### PROGRAM

13:00 ~ 開場 受付  
13:30 ~ 1部 ●基調講演  
「マンションと住環境 (仮題)」 山岡 淳一郎 氏

15:00 ~ 2部 ●モデル管理組合\*への提案報告

あなたの住まいにも  
お悩みありませんか?

A管理組合 民間 築20年 5階建 1棟 357戸  
B管理組合 公団 築33年 2~5階建 12棟 263戸  
C管理組合 公社 築40年 5階建 8棟 270戸

エコリノとは  
集合住宅環境配慮型リノベーション検討協議会 の発祥です  
地域の専門家や市民が協力して  
お住いの住まいの居住環境の向上や築替えを促進し  
暮らしの質と価値を高める活動をしています。

同時開催 11:00~13:00  
省エネ・高耐久 外断熱展示相談会  
集合住宅環境配慮型リノベーション検討協議会  
NPO 法人日本外断熱協会スタッフの費用・工事・事例について質疑の機会に  
お参り下さい。また、外断熱工事に関する相談もプログラムも兼ねておこないます。

会場：ベルブホール  
多摩市立永山公民館 5F

入場無料 先着100名

同時開催 11:00~13:00  
省エネ・高耐久 外断熱展示相談会  
集合住宅環境配慮型リノベーション検討協議会  
NPO 法人日本外断熱協会スタッフの費用・工事・事例について質疑の機会に  
お参り下さい。また、外断熱工事に関する相談もプログラムも兼ねておこないます。

シンポジウムでは1部が「マンションと住環境」（山岡淳一郎氏）2部が「モデル管理組合への提案報告」で3つの管理組合からの報告があった。約120名の参加で盛況であった。

第一部 外断熱展示相談会（10：30～12：40）  
内容：日本外断熱協会（JAEI）会員による外断熱展示相談  
「外断熱展示相談会」には高本コーポレーション(株) (株)ツ  
三和建装(株) E I F S JAPANの4社が参加した。  
マンションの省エネ・高耐久・資産価値向上リノベーション  
(外断熱改修)のご相談外断熱モデルの展示及び  
外断熱改修の費用・工法・工事期間等ご相談を受けた。



### 1部 基調講演 「マンションと住環境—価値向上の6つの視点」 山岡 淳一郎氏

- ①コンクリート建物を包む「外断熱」/
- ②大規模修繕をチャンスに変える/
- ③建て替えの厳しさを再認識しておこう/
- ④マンションから地域へ—医療・介護、子育てのネットワーク/
- ⑤地域のなかのマンション—巨大地震にどう備えるか/
- ⑥建築（＝マンション）を社会資産に位置づける「建築基本法」構想



## ■5月19日（金） 2017年度理事会・通常総会

定例の理事会と総会が開催された。理事会では各議案について説明された。平成28年度の収支について話し合われた。理事会では平成28年度の役員が解任され新たな理事が事務局より提案された。

総会では新理事長に堀内正純氏、専務理事に宮坂幸伸氏が新任された。新理事に林信孝氏（㈱ツツキ）高屋利行氏（高屋設計）が新任された。田村優樹氏 靱島一弘氏 大橋周二氏は理事を退任された。収支計算書の説明を行い本内容通り承認された。

平成29年度も昨年同様厳しい財政が予想される。従ってイベントは採算上プラスになるよう計画し、不採算が予想される場合は計画中止もあり得る。今日現在、負債はないが今後収益事業もなく寄付や借入れを余儀なくされる場合は臨時総会を開催して本NPOの今後（存続 継続を含む）を審議することがありうることをご理解願いたいの方針が宮坂理事長より示された。

第6号議案

### 平成29年度理事役員名簿

	役 職 名	氏 名	備 考	
1	理 事 長	堀内 正純	二級建築士/公認 不動産コンサルティングマスター 特定非営利活動法人 日本外断熱協会	新任
2	専 務 理 事	宮坂 幸伸	元参議院議長秘書官 特定非営利活動法人 日本外断熱協会	新任
3	常 務 理 事	夏目 康広	千代田地所（株） 会長	
4	事 務 局 長	田村 浩一	一級管工事施工管理技士/住宅断熱施工指導員 特定非営利活動法人 日本外断熱協会	
5	理 事	芝池 英樹	博士（工学） 京都工芸繊維大学大学院 准教授	
6	理 事	藤本 哲哉	一級建築士 北海道地域計画建築研究所 代表取締役	北海道支部長
7	理 事	高屋 利行	一級建築士 （株）高屋設計環境デザインルーム 代表取締役	新任 北陸支部長
8	理 事	改正 総一郎	一級熱絶縁施工技能士/二級建築施工管理技士 エディフィス省エネテック（株） 代表取締役社長	関西支部長
9	理 事	坂口 剛彦	ディー・アンド・エイチ（株） 代表取締役	九州支部長
10	理 事	佐貴 隆史	一級建築士 佐貴一級建築士事務所 代表	東北支部長
11	理 事	吉田 一居	一級建築士/CASBEE評価員/環境プランナーER （株）車急不動産R&Dセンター	木造部会担当
12	理 事	岡崎 俊春	博士（工学）/ 設備設計一級建築士 e+sci イーサイ 代表	
13	理 事	小林 義孝	信越ビー・アイ・ビー（株） 代表取締役	甲信越支部長
14	理 事	若菜 繁	ダウ化工（株）	
15	理 事	佐々木 隆	StoJapan（株） 代表取締役社長	
16	理 事	高本 修一	（株）高本コーポレーション代表取締役社長	
17	理 事	中 衆司	三和建装（株） 代表取締役社長	
18	理 事	林 信隆	一級建築施工管理技士 （株）ツツキ 第2事業本部 部長	新任
19	理 事	山岡 淳一郎	ノンフィクション作家	
20	監 事	池田 雄二郎	公認会計士/税理士 池田雄二郎税理士事務所	
1	最 高 顧 問	竹川 忠芳	弁護士 竹川忠芳法律事務所	

## ■5月24日（水） 宮坂専務理事 不動産ジャーナリスト会議にて講演

2017年5月24日不動産ジャーナリスト会議にて宮坂専務理事が外断熱に関する講演を行う。

不動産ジャーナリスト会議 2017年5月24日プレスクラブ9階

### 外断熱とは

RC躯体の建物がコートを羽織った様なものと考えてください。

コンクリートは蓄熱性が高く、コートを羽

織ることによって室内を一度上げる（下げる）と外気の影響を受けず、一定の室温を保つことが出来ることにより冷暖房経費の抑制に資する。また、家中の温熱環境が一定に保たれるのでヒートショックなどを防ぎ、健康にも資する。

コンクリートの外側に断熱材があるため、躯体のコンクリートの温度が外気の影響を受けにくく、一年を通して大きな温度変化はない。そのため室内と室外の温度差によって生じる壁内結露の発生を防ぐことが出来る。カビの発生を防ぐ。

外断熱では、コンクリートの外側に断熱材があるので一年を通してコンクリートの温度は大きな変化はなく、膨張・収縮がないため、また風雪にも触れないためクラックしにくく、建物の長寿命化につながる。100年以上、最新の研究では300年以上というデータもある。

施工にあつて大切なのは断熱材の厚さと連続、熱橋・開口部の処理である。

全文はHP <http://sotodan-jaei.org/> に！

## ■6月6日（火） HP打ち合わせ 五役会議 拡大五役会議

### 拡大五役会議

高本修一氏に事業部会会長を委託し、高本氏が受諾された。

1. 事業部会として前先生や野沢先生などのセミナーを企画して欲しい。
2. 外断熱の今後について徹底的に議論したい。（高本社長）などの意見があった。

### 拡大五役会議議事録

1. 拡大五役会体制について  
定期的な開催について承認された。
2. 事業資金について  
採算事業優先し、採算の取れない事業は開催について検討する。
3. 新理事長就任の挨拶廻りを行う予定。
4. HPの件  
現在のHP契約を解約する。  
企業のイメージPRページ掲載はC会員のみとする
5. EAEとJAEIとの関係  
EAEと友好関係が結べるように田中先生と打ち合わせする。
6. JAEIとPHIJPとの関係  
PHIJPはJAEIとは無関係で別組織である。
7. アドバイザー講習について  
8/25（金）と決定しているが採算が取れない場合は中止もあり得る。
8. 9月のドイツツアー

## ■6月16日（金）外断熱工法推進に関する制度・政策検討委員会

国土交通省 経済産業省への要望書作成と提案について検討会を持った。

国土交通省 経済産業省 各大臣 に対して「建築物のエネルギー消費性能の向上に関する法律「外断熱などの高断熱化」の明記について」の案を検討し最終文書を決定した。

8月に開催予定の議連勉強会で正式に提案することになる。

内容の改変を希望する文書は

1. ZEB設計ガイドライン（経済産業大臣殿）
2. 建築物省エネ法の概要（国土交通大臣殿）
3. 長期優良住宅リフォーム推進事業 の3点である。

## ■6月28日（木）英国高層住宅火災と断熱材についての検討会

火災（6/14 英国）があった高層公営住宅には、建物の外側に断熱材を取り付ける工法で改修が行われており、何らかの原因で延焼スピードが速く被害を拡大させたことも事実のようです。しかしながら、具体的な工法は不明であり、現時点では、イギリス政府の火災調査報告を待たない事には、その原因は憶測に過ぎません。

【今後の対応】

日本外断熱協会では日本で唯一外断熱を専門に検討する機関として、「英国集合住宅火災対策室」（室長 高本修一事業部会長）を設けます。本対策室では、独自の欧米の外断熱研究者のネットワークにより、日本では報道されていない今回の事故原因、該当建物の建築工法の限定、新しい情報を入手しだいホームページにて報告いたします。また、今お住いの外断熱建築物の安全性のご相談対応なども無料で行ってまいります。

NPO法人 日本外断熱協会 > 最新情報 > 【重要】英国高層集合住宅火災について日本外断熱協会の見解

最新情報

### 【重要】英国高層集合住宅火災について日本外断熱協会の見解

2017年6月19日

6月14日にイギリスロンドンにて、大規模な高層住宅火災が発生いたしました。

まず、亡くなられた方には謹んで哀悼の意を申し上げますと同時に、被害にあわれた住人の皆様には心よりお見舞い申し上げます。

報道では、「火災が拡大した原因は外断熱」といった誤った内容で報じられており、外断熱工法にて施工されたマンションにお住まいの皆様、外断熱を取り扱われている企業の皆様からは大変多くのお問い合わせをいただいております。

火災があった高層公営住宅には、建物の外側に断熱材を取り付ける工法で改修が行われており、何らかの原因で延焼スピードが速く被害を拡大させたことも事実のようです。

しかしながら、具体的な工法は不明であり、現時点では、イギリス政府の火災調査報告を待たない事には、その原因は憶測に過ぎません。

【今後の対応】

日本外断熱協会では日本で唯一外断熱を専門に検討する機関として、「英国集合住宅火災対策室」（室長 高本修一事業部会長）を設けます。



## ■7月21日（金）緊急講演～英国高層公営住宅火災から学ぶべきこと～

主催：株式会社 ツツキ

後援：NPO 法人 日本外断熱協会(JAEI)

地球温暖化対策等、限りある資源を未来につなげることは今日を生きる人類の大きな共通課題のひとつとなっています。グリーンビルディング、CASBEE、BELSと建物の省エネが進む中で、大規模火災に対する安全性をいかに担保するのか。



2017年6月14日に発生した英国高層公営住宅火災。

これは対岸の火事なのか？過去の高層ビル火災との因果関係は？いまだ英国政府からは正式発表されていない事故原因。その中でわかっている事実は何なのか。をテーマにセミナーを開催した。

1. 「国富と幸福」 講師 日本外断熱協会（JAEI） 堀内
2. 「乾式外断熱システムの特徴とデテール」 (株)ツツキ
3. 「ウッドブリースの外断熱」 (株)高本コーポレーション 高本
4. 「JISA1310-2015 建築ファザードの燃えひろがり試験方法」  
東京大学 学術支援職員 安藤 達夫

## ■8月25日（金） 第8回 外断熱建築アドバイザー講習会



7名の講師により下記の内容で講演があり考査が実施された。

10：15～11：40 日本外断熱協会の活動と歴史（25分）

堀内正純 日本外断熱協会理事長

10：40～11：10 建築物理と外断熱非定常熱湿気プログラムによる解析の必要性

堀内正純 日本外断熱協会理事長（30分）

11：10～12：00 特別講義英国での外断熱高層住宅の火災について(50分)

安藤達夫（東京大学工学系研究科学術支援職員）

13：00～13：40 RC 外断熱建築設計業務～仕様・デザイン（40分）

藤本哲哉一級建築士・日本外断熱協会理事

13：40～14：15 日本の外断熱システム～湿式外断熱工法（35分）

佐々木隆様 Sto Japan(株) 代表取締役社長

14：15～14：50 日本の外断熱システム～乾式通気層工法（35分）

岡田幸三様 (株)ツツキ開発本部副本部長

15:00~15:20 外断熱マネージメントアドバイザーの役割 (20 分)

田村浩一 日本外断熱協会理事・事務局長

15:20~15:50 外断熱改修の問題点と対策 (30 分)

北市誠一郎 三和建装(株)

## ■9月11日(月) エコリノ打ち合わせ(北市 戸辺 田村)

「エステート落合5-8 総合的な団地環境の改善に向けた実施方針検討業務 実施日程総括表」に基づき打ち合わせを行う。283戸 20棟 昭和59年新築 築後33年 今回が3回目の大規模修繕となる。大規模修繕に向けて団地環境の改善に関するいろいろな仕事が当面平成30年の3月まで予定されている。NPOには住民への啓蒙のため例えばアドバイザー講習で田村が話した資料を元に平易な資料を作成する。また、NPOとして外部に出せる資料、南大沢や改修事例などを用意する。(田村了解)

## ■9月20日(水) 新宿区基本計画(素案)に関するパブリックコメント

地球温暖化対策、公共施設マネージメントの強化についてパブコメを作り/9/20に文書で投函しました。平成30年から始まる新宿区基本計画(素案)が8月に公表されました。

JAEIとしては外断熱の建物を推進する立場から個別施策Ⅲ-8 地球温暖化対策の推進の項に「区民の削減努力としては既存の住まい(ストック)に対する断熱性向上が有効となります。断熱サッシ等窓部での一定の普及が見られるものの、建物(の外皮)の多くを占める外壁や屋根に対する高断熱化による省エネ対策は「建築物のエネルギー消費性能の向上に関する法律(平成二十七年七月八日法律第五十三号)」の施行を契機に今後取組むべき課題となっています。」を挿入希望、

3.施策の方向性の項は次の文章に差し替えを希望した。

区は、区民に向けて、環境学習などを通じ、環境に配慮したライフスタイルへの変換を促すこととし、省エネルギー機器等の導入に対する支援を継続して実施するとともに、新たにエネルギー使用の削減に有効な建物の外断熱改修等への支援にも積極的に取り組みます。

また、個別政策Ⅳ-2 公共施設<sup>※</sup>以外の強化 3. 施策の方向性の項は次の文章の挿入を希望した。

長寿命化を図る改修工法は、毎年の維持管理コストや修繕サイクルの延長など長期の維持管理費の総計が縮減される工法を優先的に選択していきます。

(株)ツツキ 様も独自に提出されました。内容は下記の通りです。

○直接の利害関係について

当社はRC建築向け外断熱工法を提案・販売・施工しており、主に長寿命対策や冷暖房効率の向上、結露対策への検討などを目的とした公共施設にも多数導入いただいております。新宿区の公共施設でも2013年に1件施工させていただきました。

公共建築物の長寿命化対策において、一部の省庁、都道府県、市町村では幅広い工法の検討が行われていますが、未だに外断熱が長寿命化に有効であるということが十分理解されているとは言えません。

建築物省エネ法が施行され、長寿命な公共建築物を設計しようとする設計事務所などに、正しい情報を収集していただくためにも工法を検討することを明文化していただくことが非常に重要と考えており、区民の皆様の利害にも関わるため本意見を提出いたします。

これらのロビー活動はJAEIの重要な仕事として位置付けています。

## ■10月6日（金）新宿区議会 赤羽つや子議員 にレクチャー

佐々木、戸辺、高本、田村の4名は、都営建築物での外断熱工法の採用を実現するために、新宿区議会赤羽つや子議員にレクチャーする機会を得た。

NPOの紹介とこれまでの事業の説明後、田村より新宿区の基本方針にかかるパブコメについて説明した。赤羽議員は「区内の施設や学校、体育館など断熱化すると良いと思うが議員の断熱に関する認識がまだ甘い。NPOが説明に来てくれるとありがたい。赤羽議員から事務局の田村に連絡するのでその時は協力願いたい。」との話があった。国会だけでなく、東京都に対しても外断熱工法普及のための活動を行う。

## ■10月30日（月） 東京都庁に行き外断熱工法について説明を行う

日本外断熱協会（JAEI）（柴田 高本 田村 北市の4名）が田の上議員に面会し、「都の公共建物は外断熱に」と要望をして参りました。

お会いした議員 保坂まさひろ 平 慶翔 佐野郁夫 関根たかなり 田の上いくこ（都民ファースト）NPOより外断熱工法の紹介をした。

資料として「東京都公共建築での外断熱工法に関する要望」文章提出。

- ①公共建築物の仕様への「外断熱工法」の追加
- ②改修・改築時の仕様への「外断熱工法」の追加
- ③基本計画・基本設計発注時の「外断熱工法」の追加

を要望した。

意見交換の後いくつかの宿題が出た。

- （1）改修時のコスト（北海道建築技術協会の資料を出すかどうか検討）
- （2）湿式 乾式工法のコスト（調べる）
- （3）杉並区の例が成功したいきさつ（北市さん調べる）
- （4）防火対策 NPOの考え方整理必要（高本さん担当）
- （5）日本で最も古い外断熱は北海道興銀（築39年）民間での実績リストが欲しい。

## ■11月10日（金） ZEB外断熱勉強会

13:30~14:30 濱中 郁生氏

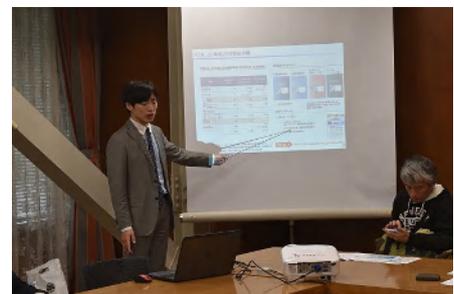
講演名 （仮題）ZEBの普及にむけて(外断熱の導入事例)

（経済産業省 資源エネルギー庁省エネルギー・  
新エネルギー 省エネルギー課長補佐）

14:30~15:30 岡崎 俊春氏

講演名 （仮題）外断熱を導入したZEBの実施例

（日本外断熱協会理事 設備設計一級建築士・工学博士）





## ■12月25日（月） 東京建築士会訪問

日本外断熱協会（JAEI）が開催する講演会やセミナーに関して、公知や集客などのために東京建築士会の後援をいただけないか相談した。（吉田 高本 宮坂 田村）

企画書、後援依頼など3ヶ月前に申請していただければ理事会にかけることができます。

承認されれば東京都建築士会として後援や集客に協力いたしたいとお話であった。

（文責 田村）

### 日本外断熱協会（JAEI）住所

〒105-0011 東京都港区芝公園 3-5-8 機械振興会館 407

一般社団法人外断熱省エネ機器団体連合会内 TEL 03-3436-4755 FAX 03-3436-0678

#### 機械振興会館までのアクセス

##### 最寄りの交通機関

- ・ 東京メトロ日比谷線 . . . . . 神谷町駅下車 徒歩8分
- ・ 都営地下鉄三田線 . . . . . 御成門駅下車 徒歩8分
- ・ 都営地下鉄大江戸線 . . . . . 赤羽橋駅下車 徒歩10分
- ・ 都営地下鉄浅草線・大江戸線 . . . . . 大門駅下車 徒歩10分
- ・ J R山手線・京浜東北線 . . . . . 浜松町駅下車 徒歩15分

##### 無料バス

神谷町駅より無料送迎バスを運行しております。  
詳しくは[こちら](#)をご覧ください。  
乗降場所付近では出来るだけ車道側に待機いただき、  
近隣建物利用者等の通行の妨げにならぬようお願いいたします。  
また、喫煙もお控えください。

##### 神谷町駅工事について

工事に伴い平成28年4月より1番出入口が閉鎖されますが  
送迎バス乗降場所は従来通りとなります。  
詳しくは[こちら](#)をご覧ください。

##### お車でのご利用

駐車場のご用意はございません。  
公共の交通機関をご利用下さい。

